

mango tree's HISTORY

*Coca
Restaurant*

1957



マンゴツリーの原点ともいえるのは、1957年に誕生したタイ・バンコクの「ココレストラン」。中国からタイにやってきたスリチャイ氏と妻のパタマさんが、広東料理を提供する小さなお店から始め、その後、古くからある中国の鍋料理と日本のすき焼きをヒントに試行錯誤の末、ココの「タイスキ」が生まれました。後に移転し、現在のココ本店であるスリウォン通りのお店をオープン、息子のピタヤ氏が11歳の時でした。

1957

1990

1994

2002

2006

2010

2020-



1990

私たちは、1990年にタイで「ココレストラン」、そしてオーナーとなったピタヤ氏と出会い、日本で「ココレストラン」を展開することとなりました。ピタヤ氏との出会いから2年後の1992年、「ココレストラン」日本一号店を六本木にオープン、当時タイ料理はまだ馴染みがないながらも、大人数で鍋を囲める楽しい雰囲気が大いに話題に。



1994

mango tree

その後、タイでは1994年に、バンコクのスリウォン通りの裏手にある築100年以上の邸宅を改装して、新たなタイ料理レストラン「マンゴツリー」が誕生。「タイ料理はただ辛い、スパイシーな料理ということではなく、唐辛子と香り高いハーブなどが調和した、そして「甘・辛・酸」のバランスが魅力的でエキゾチックな料理」というピタヤ氏の思いから「マンゴツリー」は生まれました。

*Authentic
Thai Cuisine*



2002

ロンドンに続き、2002年に世界3号店として東京・丸の内内にオープンした「マンゴツリー東京」では、「Authentic Thai Cuisine」をテーマに、厳選された食材とタイのハーブやスパイス、伝統的な調理法とを融合させた料理を、洗練されたサービスと極上の夜景とともにお届けしています。

2006

2006年には、「マンゴツリー東京」の姉妹店として、伝統的なタイ料理をカジュアルにお楽しみいただける「マンゴツリーカフェ」が東京・新宿にオープン。以降、横浜や恵比寿、大宮、大阪などにも新店をオープンしました。



2010

その他にも、お客様のニーズに合わせて様々な「マンゴツリー」を展開。ご家庭やオフィスでもタイの伝統料理をお楽しみいただけるテイクアウト専門店「マンゴツリーデリ」（2010年）、テイクアウトにイートインスペースをプラスしたタイ料理のファストフード「マンゴツリーキッチン」（2012年）をオープン。



2020-

そして2020年。ロードサイドにテラス付きのリゾート感あふれるカフェレストランをオープン。「mango tree」の世界は広がり続け、「微笑みのおもてなし」とともにお客様をお迎えしています。

